



12月の園だより



令和5年12月1日
ほづみ幼稚園

みんなが大きく成長した2学期に感謝です。

早いもので12月となります。朝夕の空気の冷たさから冬の訪れを感じます。

2学期は大きな行事があり、子供たちの成長を感じられることもたくさんありました。10月の運動会では、元気いっぱい最後までやり抜くこと、友達と助け合い一緒に考え力を合わせることで、の大切さを味わいクラス意識が高まりました。10月末には、ハロウィンを楽しみました。子供たちのイメージや興味・関心を持つところはそれぞれで、子供たちは、様々な姿に仮装したいと、廃材などを活用し、工夫して衣装や小道具を作成していました。製作活動では、一人一人の興味・関心を大切に、とてもよく考えていました。11月の保育参観では親子と一緒に活動したり、製作したり、お店屋さんごっこをしたりしながら、保護者の方々に参加していただきながら『温かさ』をいただきました。保護者の皆様の日頃のご協力とご理解をいただき感謝しております。本当にありがとうございます。

最近では寒くなりましたが、子供たちは日中の暖かさの中、園庭で元気いっぱいに体を動かして遊んだり、室内では、お店屋さんごっこを楽しんだりしています。

年少さんは、他の年次に混じって、遊具や広い園庭で元気に遊んでいます。

年中さんは、年長さんの運動会やハロウィンの活動の姿や、お店屋さんごっこの準備の様子を見ながら、『今度自分たちがやってみたい』と年長さんに憧れをもつようになっています。

年長さんは、各小学校の就学時健康診断を終えて、小学校への夢や希望を抱き、小学校生活を意識した園生活を送ってくれています。幼稚園での最終学年ということで、お兄さんお姉さんとしての気持ちを持ち、年長さんとして、あいさつや下の子をやさしくお世話する姿に頼もしさを感じます。

子ども達は、それぞれの年次の活動や体験を通して、たくさんのことを学んでくれています。

友達を意識し、友達と一緒に活動することが『楽しい』と感じられる子が増え、その反面、友達との思いの違いからくるトラブルもあり、トラブルになる前に自分の気持ちを伝え、互いに受け入れ合って楽しく遊ぶことができるように、

- ・絵本等の読み聞かせ
- ・遊び方や内容の工夫やアイデアを出し合う場づくり
- ・ふれあいタイム等での話し合いの交流



園生活では、様々な行事を通して、子供たちとも信頼関係も深まり、心と体が成長していると感じられます。

また、自分の思いや考えを言葉で伝えたり、相手の話を聞いたりできる機会を大切に、言葉による伝え合いができる子を育てています。どのようにするとよいのかと解決策を教師と子供たちが共に考え合います。

相手に対するやさしい言動の心地よさや人との関わり方を学び、楽しい幼稚園生活を過ごしてほしいと願っています。

様々な活動の様子も、アプリ“すぐーる”やホームページでお知らせしていますのでご覧ください。

今後は、子供たちが楽しみにしているクリスマス、お正月や節分、保育参観と行事を予定しています。

感染症等に気を付けて体調管理に心掛けてしていきましょう。

保育参加をしてみませんか。(PTAの役員の方々には先月希望者のみ行っていただきました)

参加されました方からは、「とても楽しかった」という感想をいただきました。子供たちも「また来てくださいね」と大喜びでした。興味のある方は、ぜひ保育参加をしてみませんか。

バス停での約束の再確認をお願いいたします。

バス到着前には、順番に並んでいますか？

寒くなりましたので並んで待つ事も難しいかもしれませんが、バスに乗る直前には並んでいただけますととても有難いです。ご協力お願いします。

毎月1日は、「あいさつ運動の日」です！

幼稚園では毎朝「おはよう」という元気な挨拶や、ニコッとほほ笑む挨拶、恥ずかしそうな挨拶など様々な挨拶が飛び交っています。瑞穂市では毎月1日を「あいさつ運動の日」とし、瑞穂市の子供たちが健やかに育つようお願い、地域ぐるみで取り組んでいる活動です。保護者の方も子供たちに負けないように、「おはようございます」の声を積極的にかけてみませんか？挨拶が飛び交う地域、挨拶で仲良くなる幼稚園、一人一人の言葉がきっと誰かの心を開きます。皆さんでつながりを深めていきましょう！



寒い日にはご家族でこんな遊びも！

先日の参観時の講演会「子供の運動発達を促す過ごし方」を参考にされると、親子体操が楽しめます！

手押しずもう



2人で向かい合って立ち、手のひらで押し合って相手のバランスを崩す遊びです。先にバランスを崩し、足が離れたり、動いたりしてしまった方が負けです。

しりとり遊び

皆さんご存知のしりとり遊びです。その他に「頭とり」や「あ」の付く物探し、動物の名前しりとりも面白いですね。子供たちの集中力と語彙力がアップすること間違いなしです。

こどもかいぎ

全クラス、毎日遊んだ後にはクラスのみんで“こどもかいぎ”（ふれあいタイム）をしています。自分の思いがはっきりと伝えられる子、みんなが手を挙げるから元気いっぱい挙げて当てられたら恥ずかしくて話せない子等、姿は様々です。年長・年中さんは、みんなの前でお話をする”イメージがつくかと思いますが、年少さんでもこの時期になるとみんなの前でお話ができるようになってきます。「今日は何が楽しかったかな？」と担任が問いかけると、「今日はどんぐりをコロコロ転がす滑り台が楽しかった」「鳥さんになりました」等それぞれの遊びや楽しかったことをそれぞれの言葉で話しています。年齢が低いのでなかなか会話が膨らんでいきませんが“対話”することを大切にしています。各クラス、そして園全体で、“対話力”を育み、身に付けていきたいと思っています。

冬至の食べ物 今年12月22日です！

冬至と言えば「ゆず湯」と「かぼちゃ」ですね。この日に「ん」の付く食べ物を食べると「運」がつくともいわれています。「ん」のつく食べ物なのかぼちゃ？と思いますが、かぼちゃは別名「南京(なんきん)」ともいい、「ん」がつくのでこの日に食べられます。人参・レンコン・大根なども「運盛り」といって縁起担ぎの食べ物です。旬の野菜には「ん」が付く食べ物がたくさんあります。バランスよく取り入れて風邪や感染症にかからないようにしたいですね。また、冬至にゆず湯に入ると風邪を引かずに冬を越せると言われています。

ゆず湯に入り、美味しい食べ物を食べて、元気に冬を越しましょう。



じゅく絵本を楽しもう！

この季節には、クリスマスやお正月といった子供たちにとって楽しみな行事がたくさんあります。サンタさんやプレゼントなどわくわくしますね。季節の変化も子供たちの目で捉えやすく、生活の中で直接体験できる事項がテーマとなっている作品は子供たちも受け入れやすいと思います。冬の絵本を3冊紹介したいと思いますので、お子さんと読んでみてくださいね。

○サンタさんのお仕事マニュアル(文 クリフとファー・エッジ 絵 ティム・ハッチンソン、リチャード・ジョンソン、マギー・ニン、ザンディ・ナイチンゲール、マイク・フィリップス)

・サンタクロースの不思議がしかけ絵本になっている楽しいお話です。

○かさじぞう(再話 瀬田貞二 絵 赤羽末吉)

・お正月を迎える時にぜひ読んであげたい日本の原風景的昔話です。

○おもちのきもち(作 かがくいひろし)

・お正月になれば、床の間に鎮座まします「かがみもち」。おもちに気持ちはあるのかな？



12月19日(火) 講師 豊田麻友美先生による
クリスマスコンサートとにこにこデーがあります！！

① 10:15～ちゅういっぷ・ひまわり・ゆい組
にこにこデーの未就園のお友達とおうちの方

② 11:15～もも・たんぼぼ・すみれ・ぼら組

おうちの方も一緒にクリスマスコンサートはいかがですか？
お時間のある方は、是非、どうぞ。

師走ですね

1年の締めくくりの月になりました。この1年、私たちは子供たちに「ああ、楽しかった」といえる1年を過ごさせていくことができたでしょうか。『楽しかった』と感じるのは、心を受け入れられた環境の中で、感動を伴った体験をした時。子供時代の今この時しかできないことを、子供たちの心に、経験させていきたいと思っています。

サイエンスショーを予定しています！！

1月23日(火)年少・にこにこデー、
24日(水)年長、25日(木)年中
詳しくは後日おしらせします！！